

恋スキャ FX

**エントリーサインツール
適用マニュアル**

サインツールのご購入ありがとうございます。

サインツールは2種類ご用意しております。ご自身の用途に合わせ、ご利用ください。

詳細は、ダウンロードしていただいたフォルダ内にある

テキストファイル「必ずお読みください.txt」をごらんください。

※PCによっては「.txt」が表示されずに「必ずお読みください」とだけ表示されている場合もあります。

では、メタトレーダーにサインツールを適用させる方法をご説明いたします。

～目次～

- 1. メタトレーダーにサインツールをインストールする・・・3P**
- 2. メタトレーダー上でサインツールを動かす・・・6P**
- 3. メール送信の設定・・・15P**
- 4. 送信されるメール・表示されるアラートに関して・・・20P**
- 5. サインツール使用上の注意・・・22P**

1. メタトレーダーにサインツールをインストールする

メタトレーダーにサインツールをインストールするのは以下の手順です

まずは、サインツールを恋スキャ FX メンバー専用ページからダウンロードします。

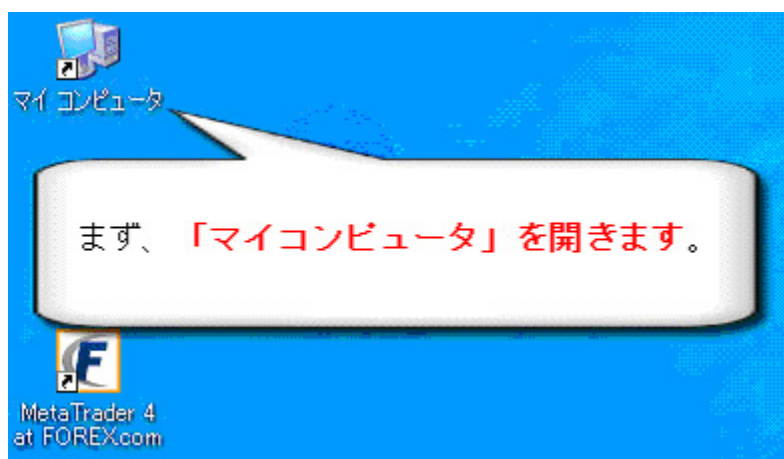


※サインツールは「EX4 ファイル」と呼ばれ、メタトレーダーに反映させて動きます。

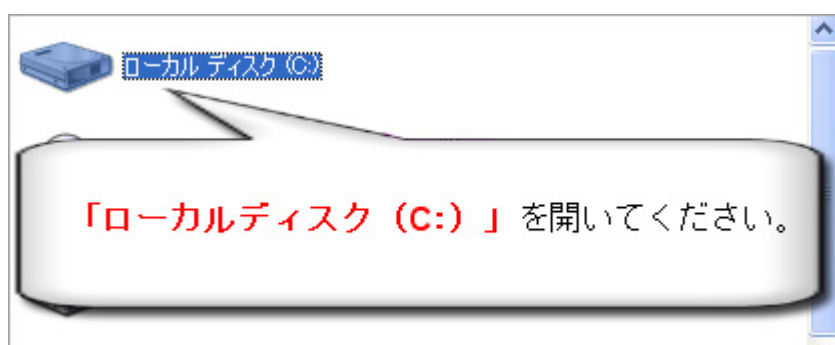
このデータ自体は開けませんので、ご注意ください。

※ここでは説明のため、ファイル名が Sample. ex4 となっています。

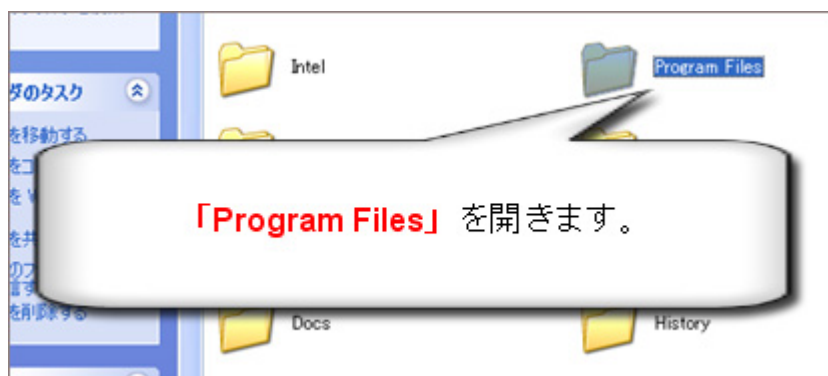
サインツールを用意したら、まず「マイコンピュータ」を開きます。



「ローカルディスク (C:)」を開きます

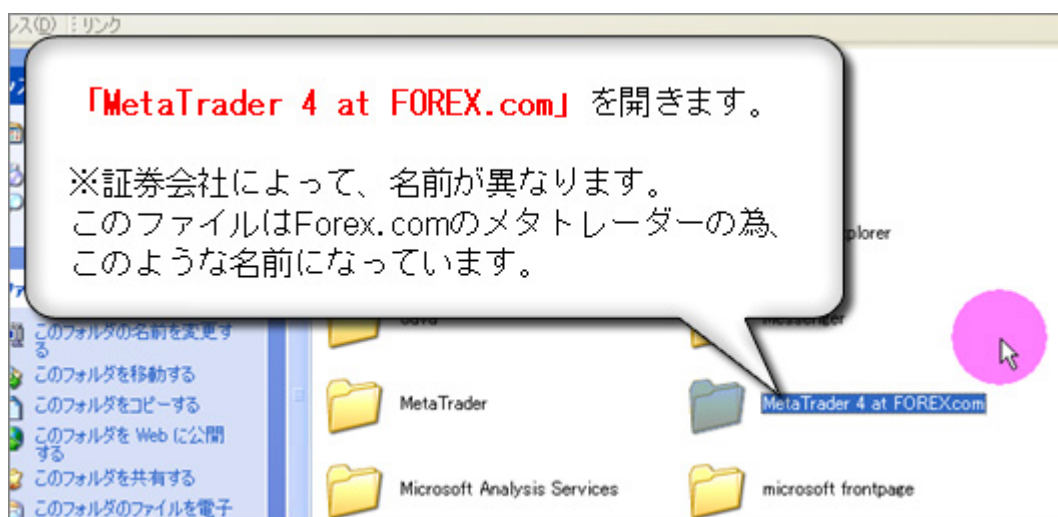


「Program Files」を開きます



「Meta Trader4 at FOREX.com」を開きます。

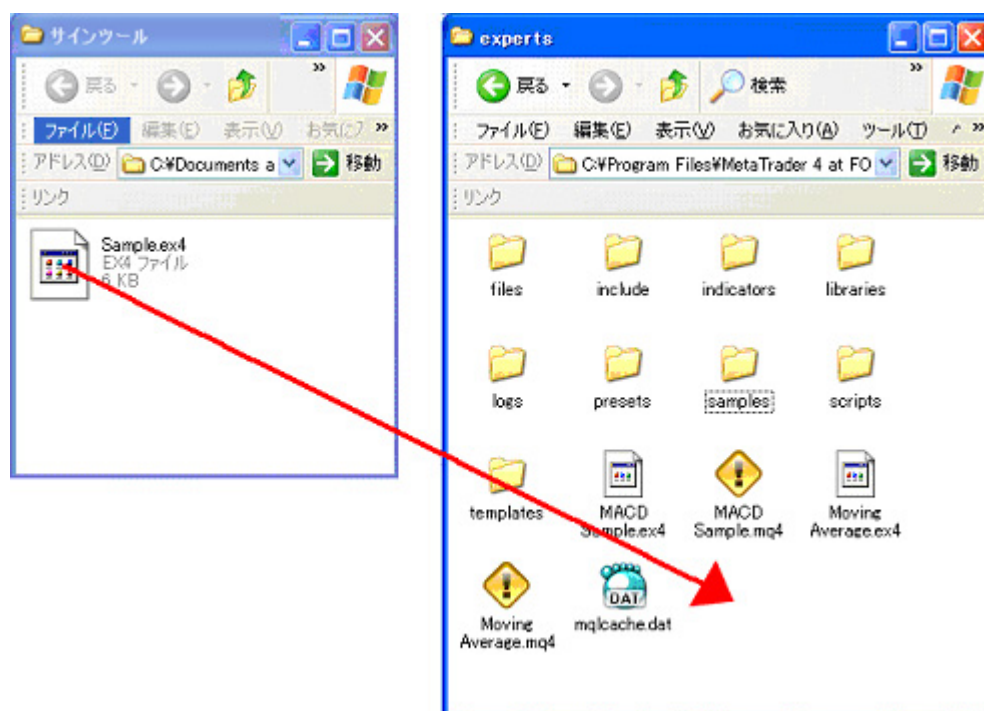
※ここではForex.com UKで解説しています。



「experts」を開きます



サインツールを「experts」の中に移動させます。



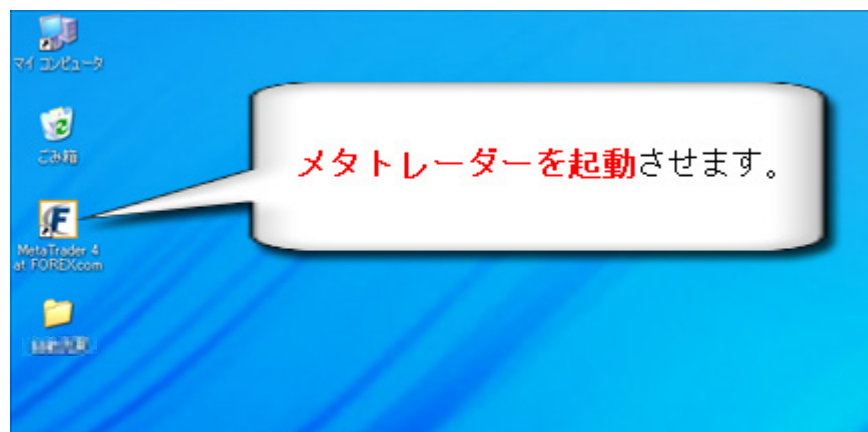
「experts」の中に移動したら、インストール完了です。



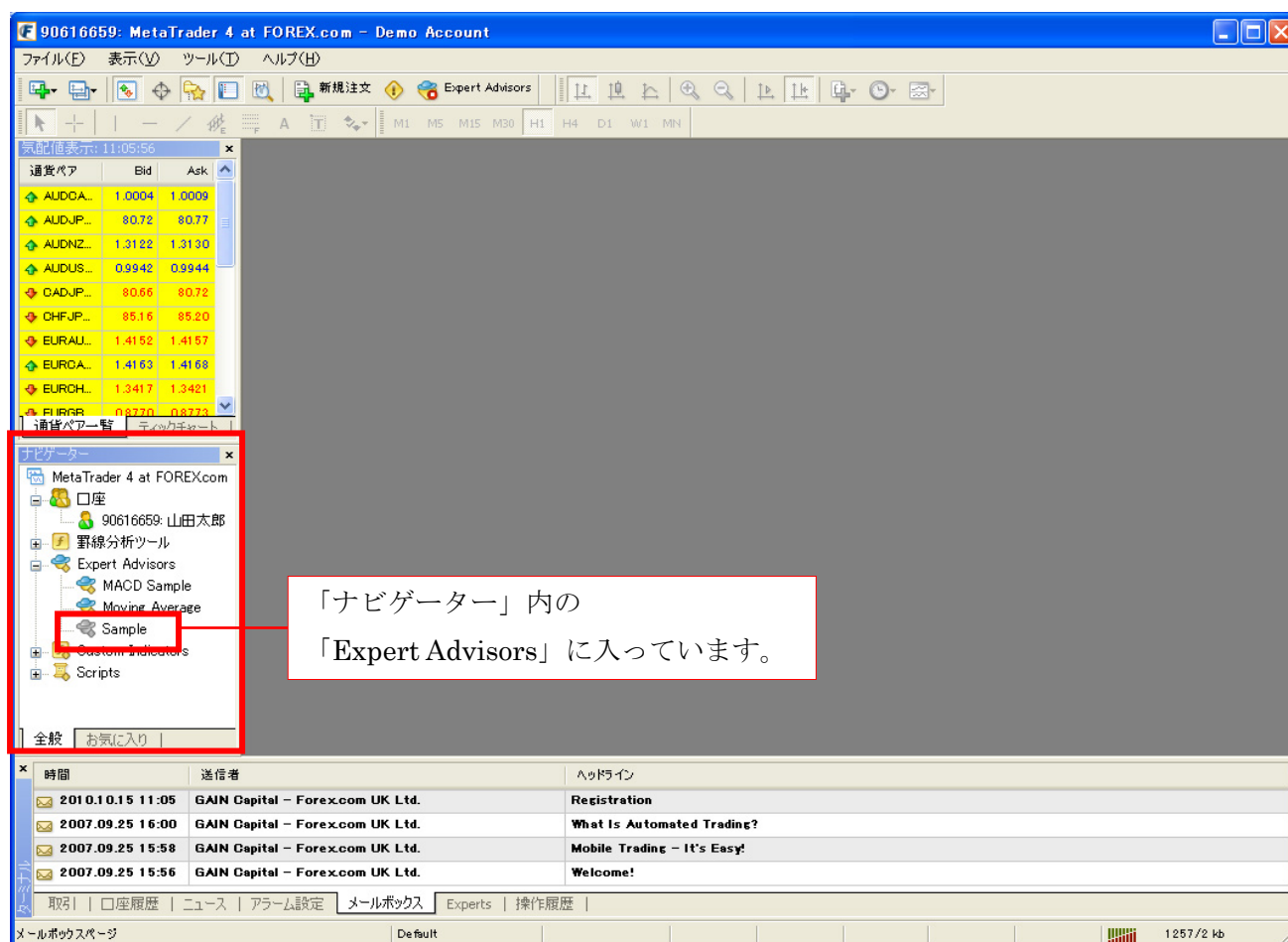
2. メタトレーダー上でサインツールを動かす

この状態では、まだ反映されていないので、
実際にメタトレーダーを起動して、サインツールとして動かしてみましょう。

まずは、メタトレーダーを起動させます。

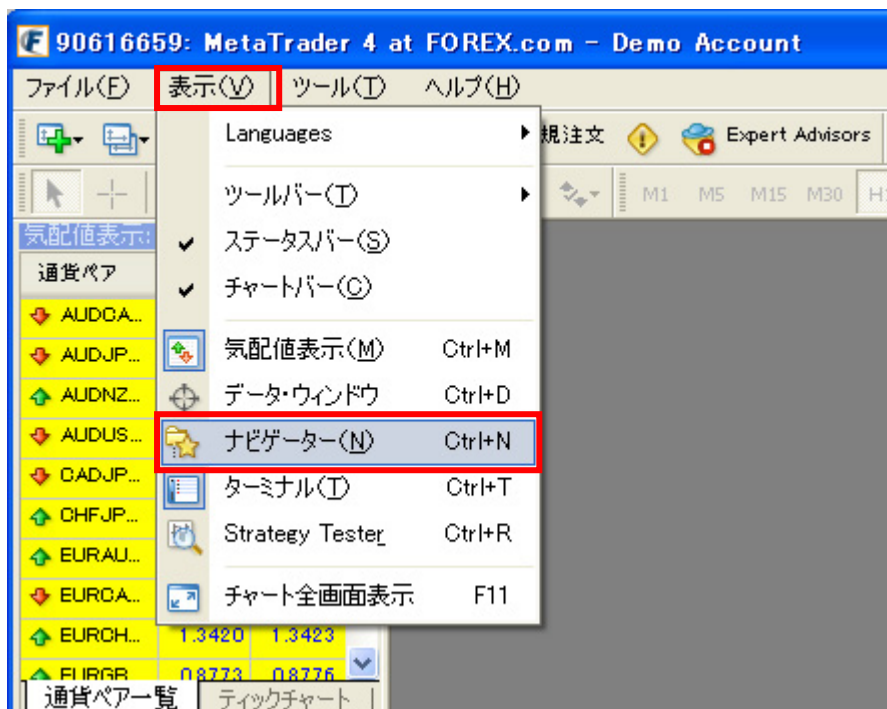


メタトレーダーを起動させると、左に「ナビゲーター」という欄があります。
その中に、先ほどのサインツールが入っていれば OK です。



もし、「ナビゲーター」が見つからない場合は

「表示 (V)」から、「ナビゲーター (N)」を選んでいただくと、表示できます。



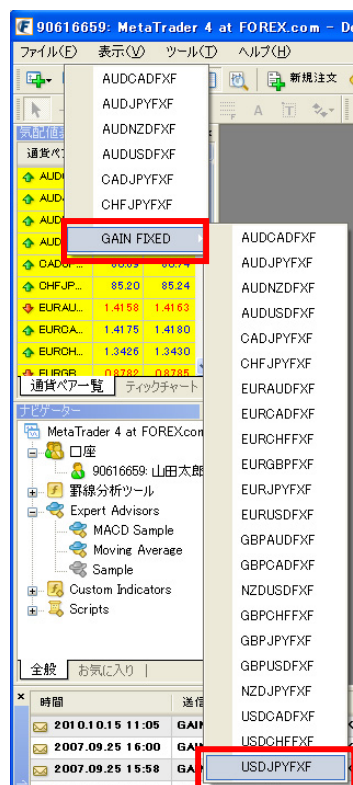
では、実際にサインツールを動かしてみましょう。

まず、「ファイル (F)」から「新規チャート (N)」を選びます。



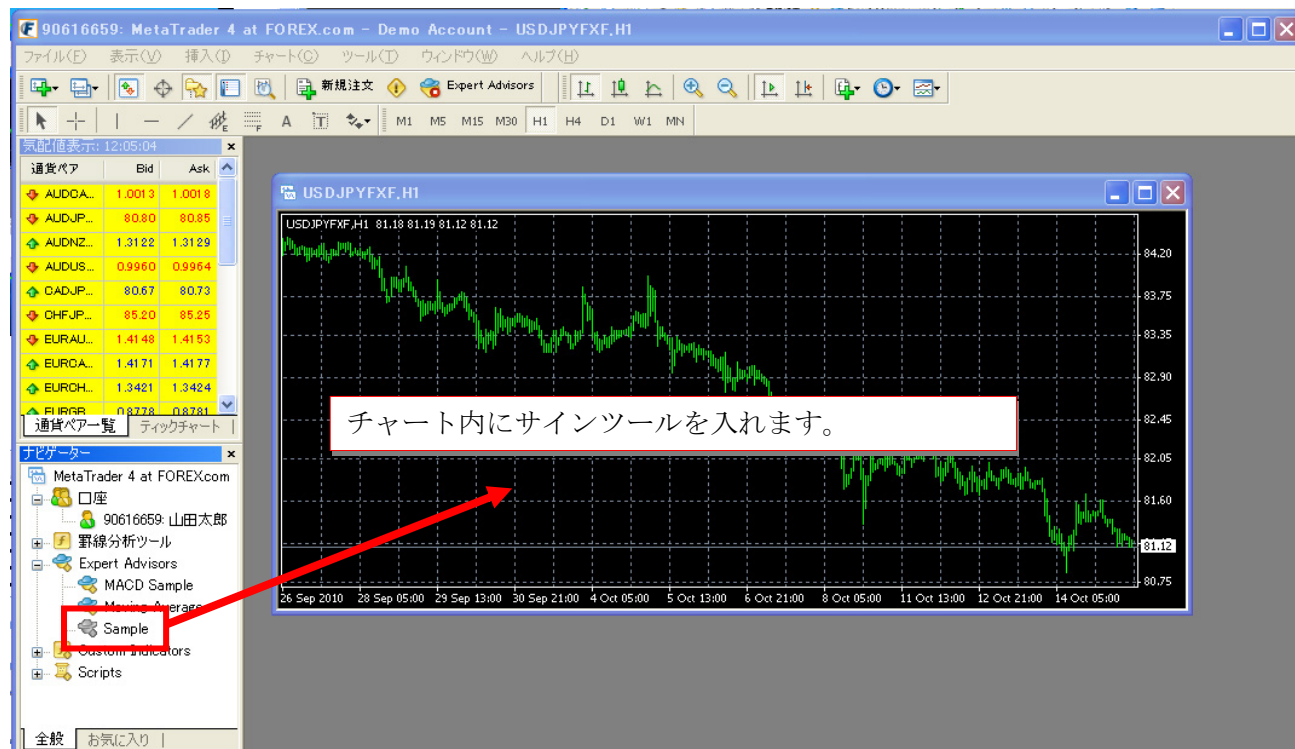
取引したい通貨ペアを選択します。

ここでは例として「USDJPY（ドル円）」を表示させています。



チャート画面が表示されましたら、

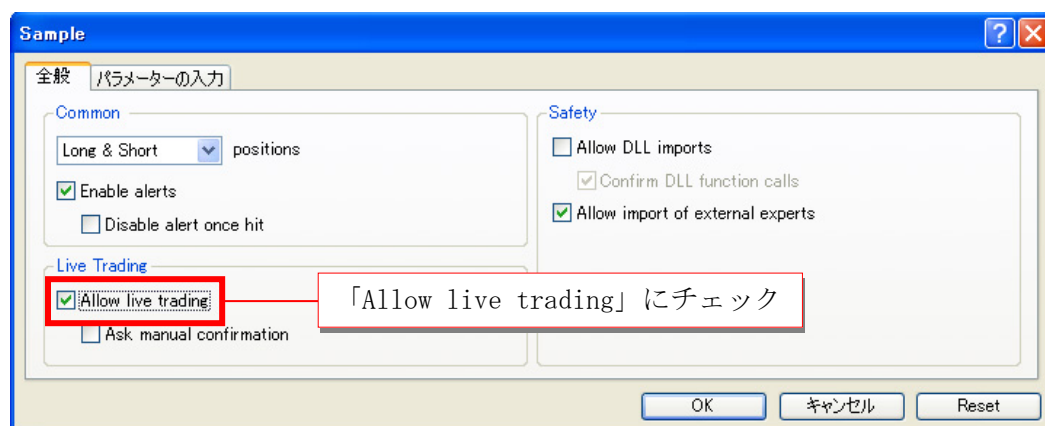
ナビゲーター内にあるサインツールをチャート上にドラッグしてください。



すると、サインツールの設定画面になりますので、

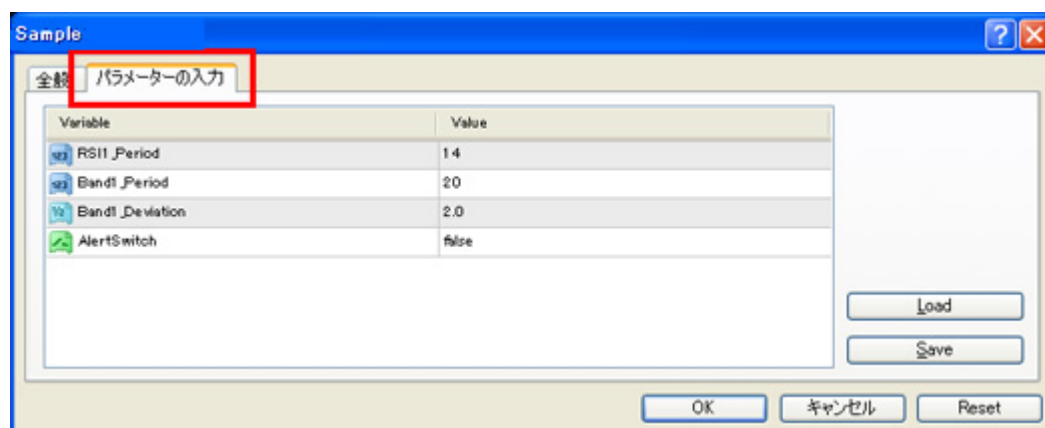
「Allow live trading」にチェックを入れます。

※この項目にチェックが入っていないと、サインツールが動きません



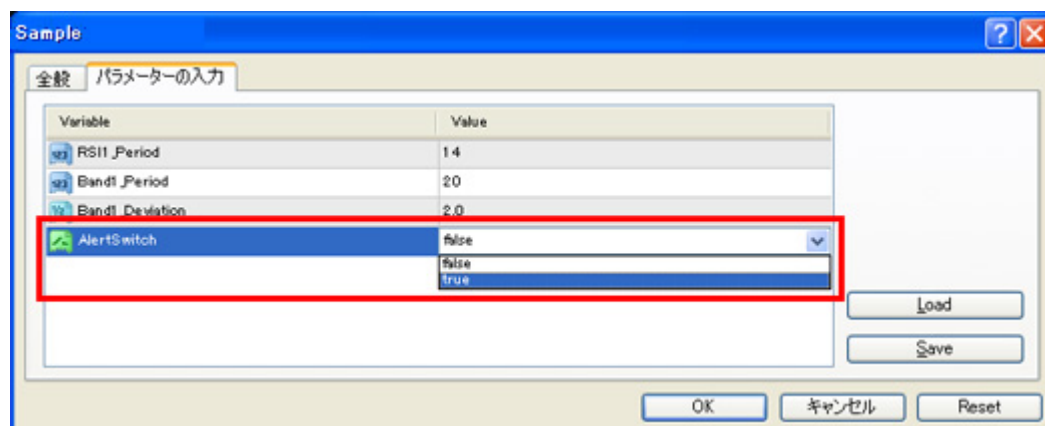
サインツールでは「パラメータの入力」で、アラート機能のオン、オフの切り替えが可能です。

※初期設定はオフになっています。アラート機能を利用する場合は、設定が必要です。



AlertSwitch の「false」をクリックします。すると選択画面が出てきます。

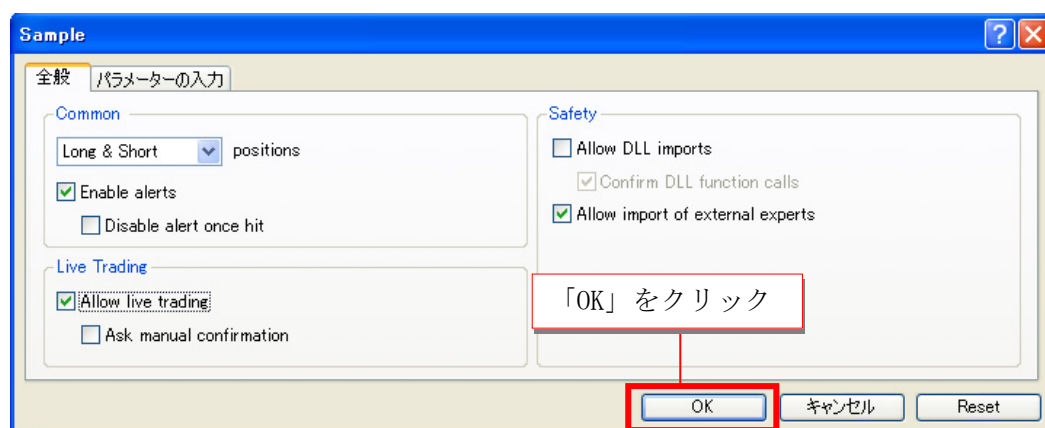
アラート機能を利用する場合は「true」を選択します。



false : アラート機能オフ（初期設定はこちら）

true : アラート機能オン

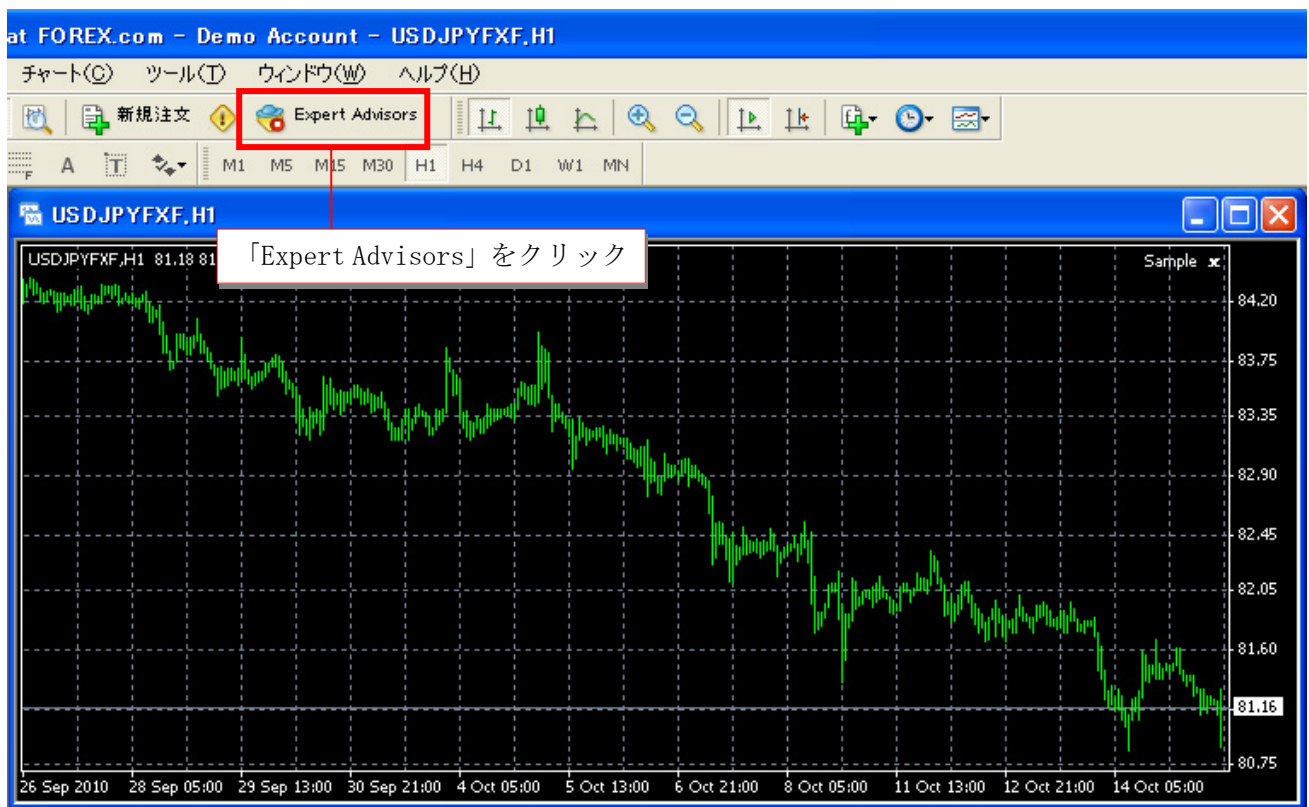
設定後、「OK」をクリックします




「OK」をクリックするとチャートの右上にサインツールの名前が出てきます。



上に表示されている「Expert Advisors」のボタンをクリック。

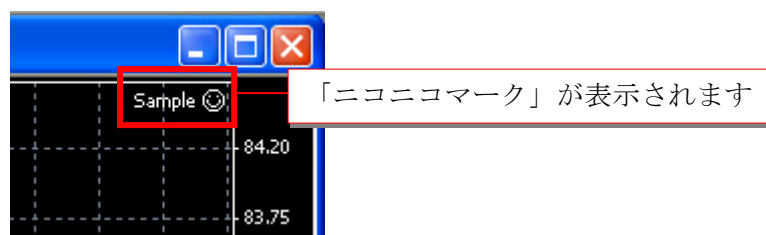


上に表示されている「Expert Advisors」のボタンをクリックすると

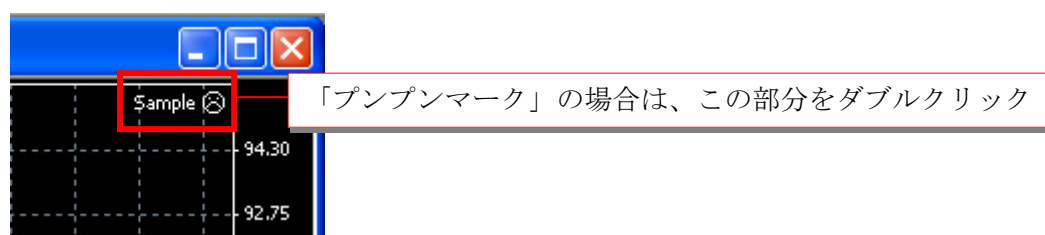
から  Expert Advisors に表示が切り替わります。



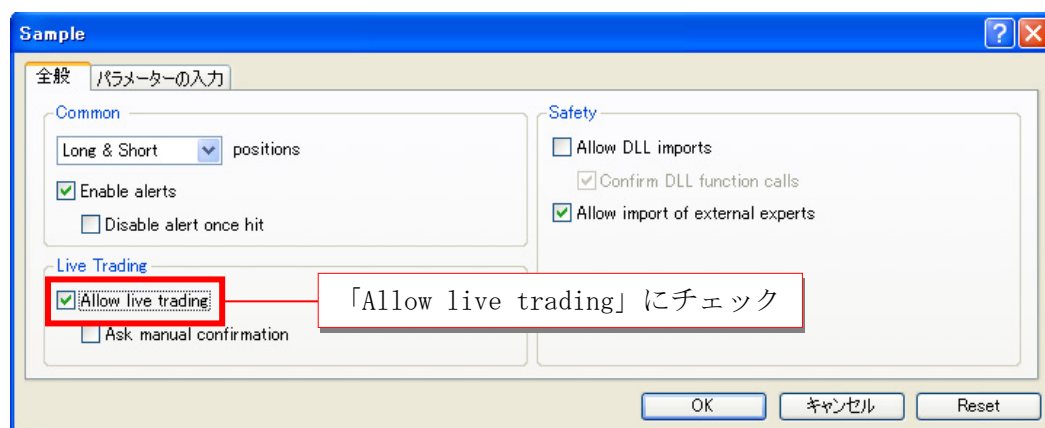
すると、サインツールの名前が表示されていた部分に「ニコニコマーク」が出てきます。
これで、サインツールが反映されました。



※「プンプンマーク」になっている場合は、
「Allow live trading」にチェックが入っていない可能性があります。



チャート上に記載されたサインツールの名前をダブルクリックして、
「Allow live trading」にチェックを入れ直してください。



以上でサインツール適用は完了です。

※サインツールを適用してもインジケーターは表示されません。

表示させる場合は、通常通りの方法で表示させてください。

※複数の時間足に適用させたい場合、7 ページの新規チャート選択から、同じようにチャートを表示させ、サインツールを適用させてください。

例) ユーロドル 15 分足に適用させる場合、ユーロドル 15 分足のチャートを開き、その中にサインツールを適用させてください。

適用方法に関しては 8 ページから 12 ページをご覧ください。

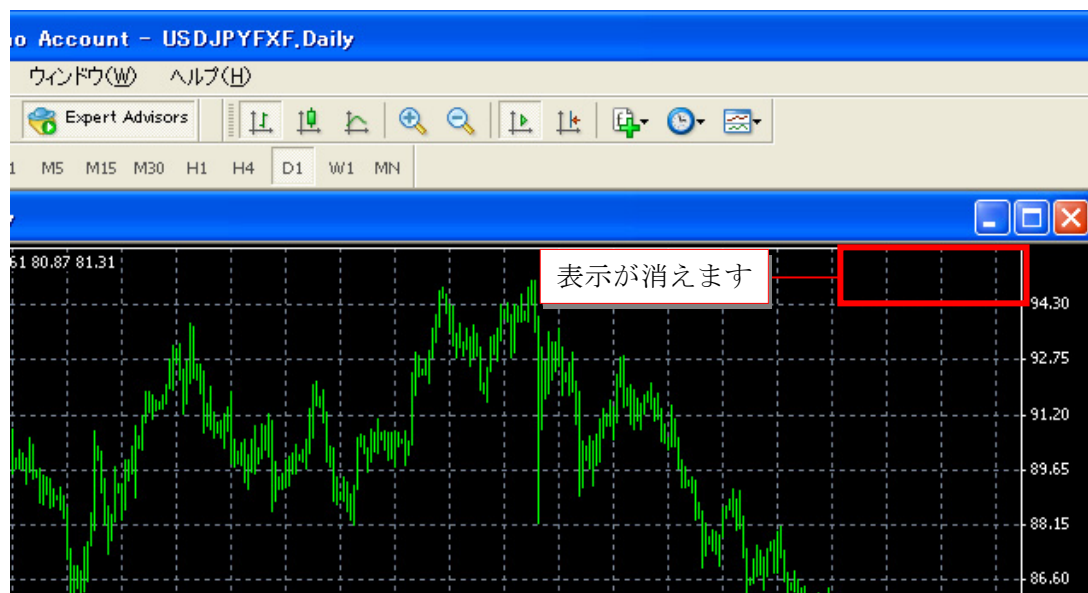
※サインツールを削除する場合は、チャート上で右クリック

「Expert Advisors」を選択し、「削除 (R)」をクリックしてください。



するとチャート上からサインツールの名前が消えます。

これで、今反映させたサインツールは停止されました。



もう一度サインツールを反映させたい場合は

ナビゲーターの中にあるサインツールをチャート上にドラッグし、設定してください。

3. メール送信の設定

サインツールのエントリーチャンスあなたのメールアドレスに送信するための設定をします。
ここでは yahoo のフリーメールを使った方法を説明します。

yahoo のフリーメールアドレス取得は下記 URL から行えます。

<https://account.edit.yahoo.co.jp/registration?.done=http%3A//mail.yahoo.co.jp/&.src=ym>

まずは yahoo メールの設定を行ないます。メールオプションをクリック

pop アクセスとメール転送をクリック

パスワードを再入力して「続ける」をクリック

YAHOO!
JAPAN

パスワードの再確認とは？

- セキュリティ保持のため、定期的にパスワードの再確認を行っています。
詳しくはこちらをご覧ください。
- 表示されているYahoo! JAPAN IDは正しいですか？
koiscafzさんではない場合は、正しいIDでログインしなおしてください。
[別のYahoo! JAPAN IDでログイン](#)

Yahoo! JAPAN - ヘルプ

続けるにはパスワードを再入力してください。
パスワードの再確認

フィッシングの危険を回避
ログインシールを設定しましょう。
[ログインシールとは？](#)

Yahoo! JAPAN ID:
koiscafz

パスワード:

[別のYahoo! JAPAN IDでログイン](#)

Yahoo! JAPAN IDガイド

[パスワードの再確認について](#)
[ログインできない](#)

パスワードを再入力して「続ける」をクリック

[プライバシーポリシー](#) [利用規約](#) [ご質問、お問い合わせ](#)

ブラウザアクセスと pop アクセスにチェックを入れて、「設定する」をクリック

POPアクセスとメール転送

Yahoo! JAPANからお得な情報をお届けするメールサービス「Yahoo!デリバー」にご登録いただくと、「ブラウザアクセスのみ」「ブラウザアクセスとPOPアクセス」「メール転送」のいずれかのサービスをご利用いただけます。

※注意: Yahoo!デリバーの登録を解除されますと、ご利用いただけるサービスは「ブラウザアクセスのみ」だけとなります。

サービスを選択

☐ ブラウザアクセスのみ
ウェブブラウザ上のみでYahoo!メールの送受信を行う。

☒ **ブラウザアクセスとPOPアクセス**
ウェブブラウザ上のみでYahoo!メールの送受信を行うとともに、メールソフト(Eudora, Outlook, Netscape Mailなど)を利用して送受信を行う

☐ メール転送
Yahoo!メールあてのメールを指定したメールアドレスに転送する。

Yahoo!メールの送受信をウェブブラウザ上でのみ行う設定です。

「POPアクセス」を活用すれば、Yahoo!メールの送受信が今までどおりウェブブラウザ上で行うとともに、メールソフトを利用しても送受信を行うことができます。

「メール転送」を利用することで、Yahoo!メールに届いたメールはここで指定したメールアドレスに自動的に転送されます。

転送されたメールはメールボックスには残りませんので、ご注意ください。

迷惑メールフォルダのメールは受信しない

☒ 迷惑メールフォルダを含むすべてのメールを受信する

☐ 迷惑メールフォルダのメールは、件名に[spam]と追記して受信

転送先のメールアドレス (例: ○○○○@△△△.com) を入力してください。
ほかのYahoo!メールアドレスには転送できません。

↓ 設定をクリック

表示されている情報を使いますので、メモ、または印刷します

POPアクセスとメール転送

今後の参照用として、このページを印刷し、保管してください

POPアクセスでYahoo!メールの送受信を行うには、お使いのメールソフト (Eudora、Outlook、Netscape Mailなど) の送受信サーバー名、アカウント名などの設定を行う必要があります。

重要:POPアクセスをご利用になるお客様へ
 既存の受信メール設定の内容は保管しておいてください。プロバイダのメールアドレスあてに送信されるメールなど、お客様がすでにほかのメールサーバーからメールを受信している場合には、新しいPOPサーバーに設定する際は、一度に1つのPOPサーバーからしかメールを受信できない場合がありますので、現在の設定を書き換えるときは、元の設定に戻してお使いください。

この情報が必要になります。
 メモ、もしくは印刷しておきましょう。

サーバー設定	
受信メール (POP3サーバー)	pop.mail.yahoo.co.jp
送信メール (SMTP)サーバー	smtp.mail.yahoo.co.jp
アカウント名/ログイン名	xxxxxx
メールアドレス	xxxxxx@yahoo.co.jp
パスワード	Yahoo! JAPAN IDのパスワード

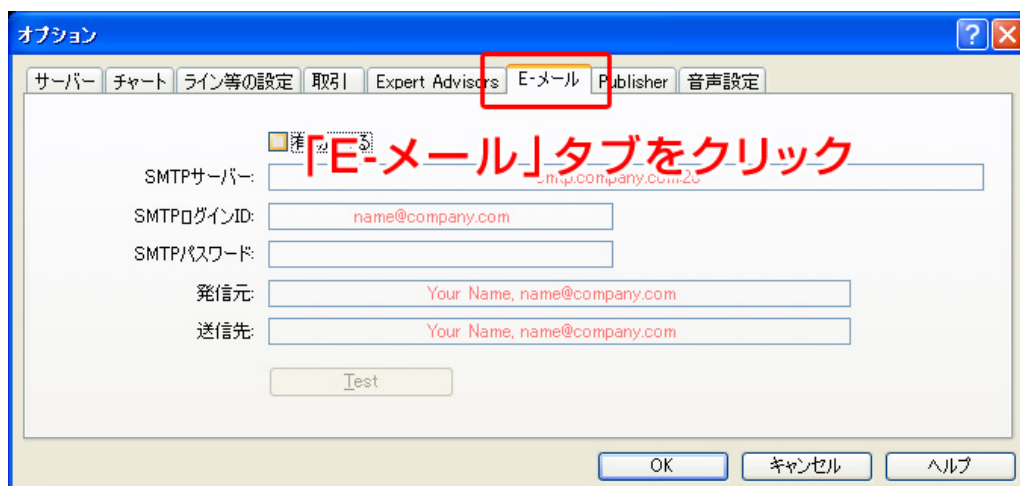
Yahoo!メールへPOPアクセスするための設定方法は、以下のヘルプを参照してください。お使いのメールソフトについての説明が記載されていない場合は、メールソフトの発売元各社のヘルプをご覧ください。
 Yahoo!メールを受信できるようにメールソフトを設定したあとでも、これまでと同じように、ウェブブラウザ上でYahoo!メールの送受信は行えます。

- メールソフトで利用するための準備
- メールソフトで読んだメールがブラウザから読めない

次にメタトレーダーの設定を行ないます。メニューバーのオプションをクリックします。



E-メールタブをクリックすると下のような画面が表示されます。



17 ページで取得した内容を記入していきます。まずは有効にするにチェックを入れます。

サーバー設定	
受信メール (POP3サーバー)	pop.mail.yahoo.co.jp
送信メール (SMTP)サーバー ①	smtp.mail.yahoo.co.jp
アカウント名/ログイン名: ②	hoshigaya_
メールアドレス ③	hoshigaya_@yahoo.co.jp
パスワード ④	Yahoo! JAPAN IDのパスワード

オプション

サーバー チャート ライン等の設定 取引 Expert Advisors Eメール Publisher 音声設定

☒ 有効にする

SMTPサーバー: smtp.mail.yahoo.co.jp:587 ①を入力「:587」を付け足す

SMTPログインID: hoshigaya_ ②を入力

SMTPパスワード: ***** ④を入力

発信元: hoshigaya_@yahoo.co.jp ③を入力

送信先: hoshigaya_@yahoo.co.jp

↑ 送信元には受信したいメールアドレス。
携帯で受信する場合は携帯のメールアドレスを記入

OK キャンセル ヘルプ

SMTP サーバー : 送信メール (SMTP) サーバーの箇所を入力します。

smtp.mail.yahoo.co.jp のあとに「:587」を付け足してください。

SMTP ログイン ID : アカウント名/ログイン名を入力します。ここは Yahoo の ID となります。

SMTP パスワード : yahooID のログインパスワードを入力します。

発信元 : yahoo のメールアドレスを入力します。

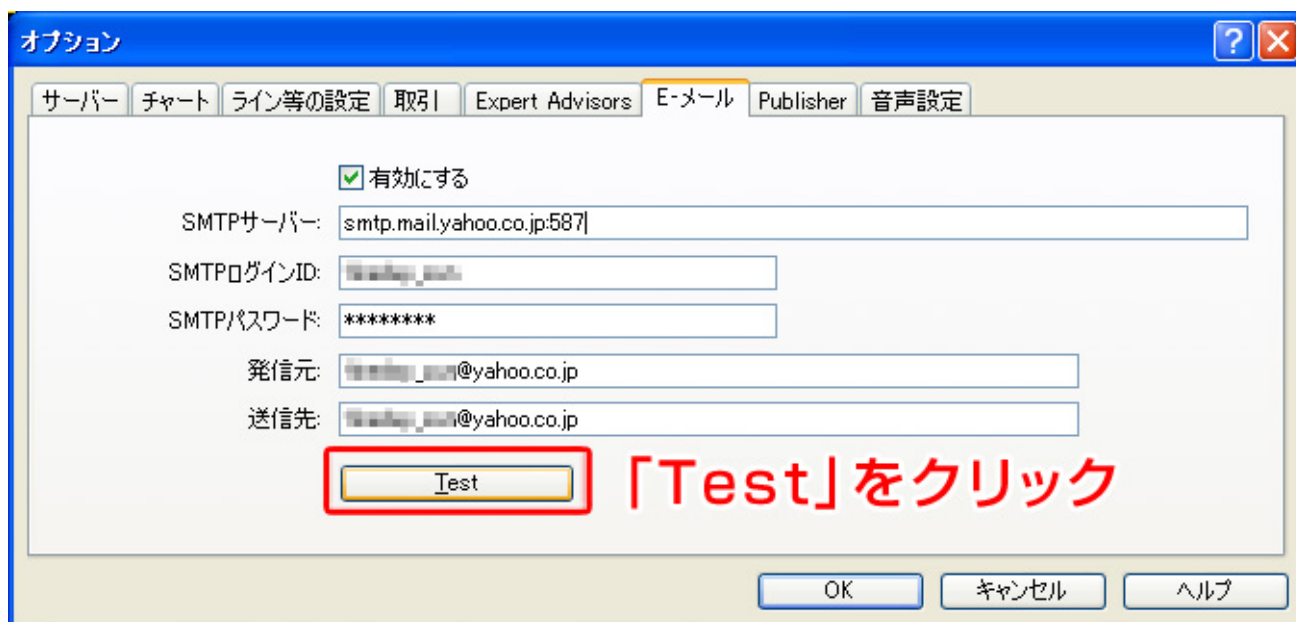
送信元 : 受信したいメールアドレスを入力します。

※携帯で受信したい場合は携帯のメールアドレスを「送信元」に入力します。

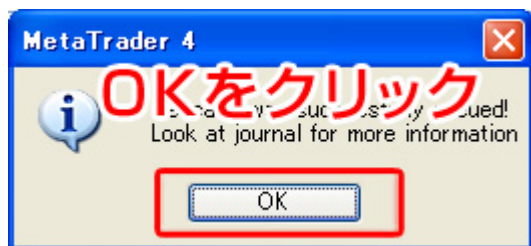
【注意】

入力が全角になっていたり、前後に半角スペースが入らないようご注意ください。

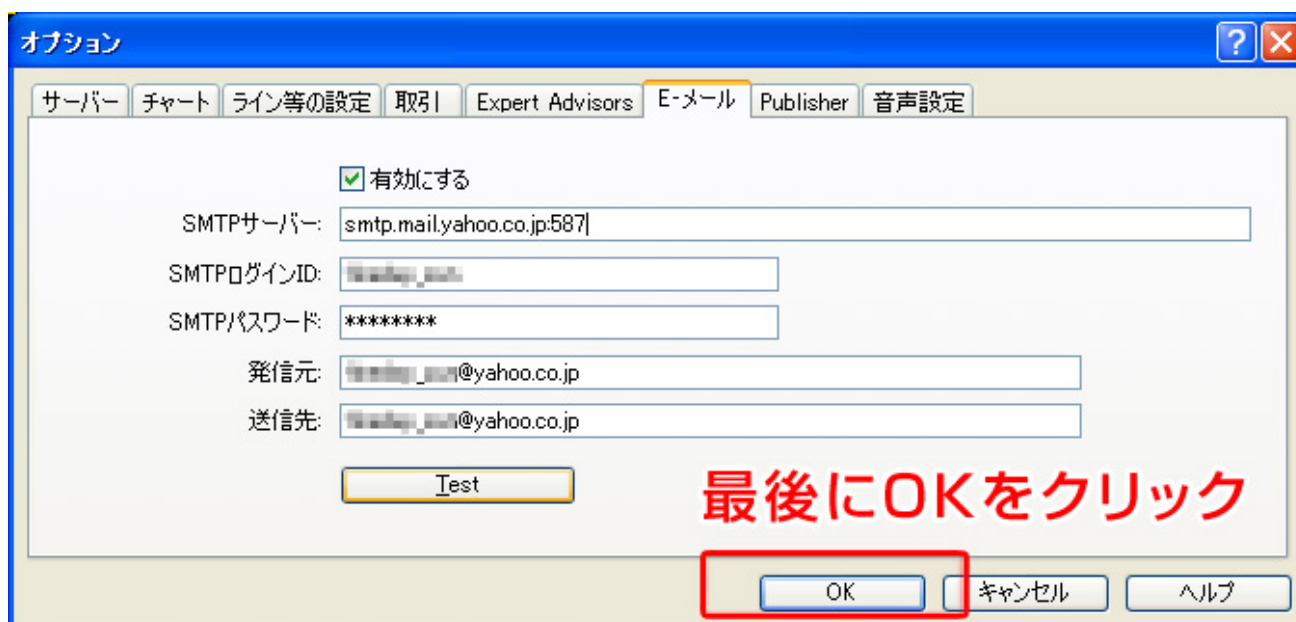
入力が完了したらテストをクリックします。



下のような画像が表示されるので OK をクリック



テストが完了したら最後に OK をクリックします



きちんとメールが届いていることを確認しましょう。メールが届いていれば設定は完了となります。

4. 送信されるメール・表示されるアラートに関して

▼【レンジ対応】送信されるメールの件名・本文

- ・ロングのエントリーチャンスの場合

[r-Koisca] [通貨ペア] [時間足] Long entry chance

- ・ショートのエントリーチャンスの場合

[r-Koisca] [通貨ペア] [時間足] Short entry chance

例) ユーロドルの5分足に適用。レンジ対応ロジックでロングのエントリーチャンスが出た場合、
[r-Koisca] [EURUSD] [M5] Long entry chance

▼【トレンド発生感知】送信されるメールの件名・本文

- ・ロングのエントリーチャンスの場合

[t-Koisca] [通貨ペア] [時間足] Long entry chance

- ・ショートのエントリーチャンスの場合

[t-Koisca] [通貨ペア] [時間足] Short entry chance

例) ユーロドルの5分足に適用。トレンド発生感知ロジックでロングのエントリーチャンスが出た場合、
[t-Koisca] [EURUSD] [M5] Long entry chance

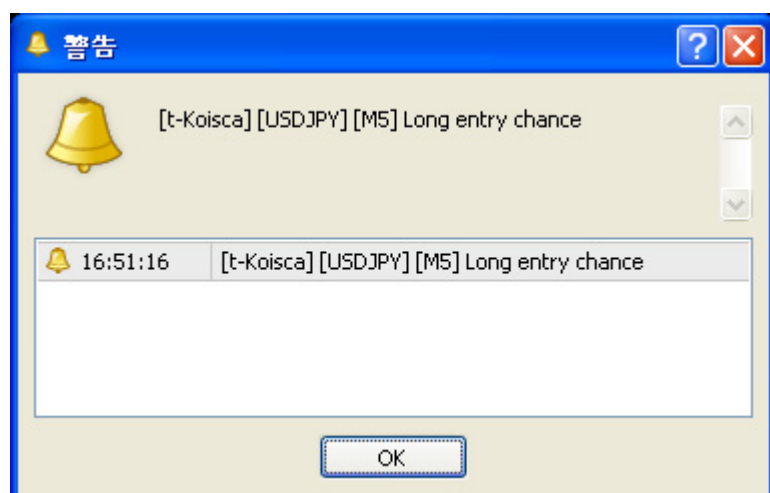
※メールの件名・本文の設定は出来ません。

また、通貨ペア・時間足はサインツールを適用させているチャートのデータを自動取得します。

▼表示されるアラート

アラートは下図のように表示されます。(※アラート機能利用時のみ。設定方法は9ページ参照。)

通貨ペア、時間足は適用されているチャートのデータを自動取得します。下図はドル円の5分足に適用させ、トレンド感知のショートのエントリーチャンスが出た場合の例です。



▼メール内・アラートの時間足の表示について

1 分足 ⇒ M1

5 分足 ⇒ M5

15 分足 ⇒ M15

30 分足 ⇒ M30

1 時間足 ⇒ H1

4 時間足 ⇒ H4

日足 ⇒ D1

週足 ⇒ W1

月足 ⇒ MN

5. サインツール使用上の注意

サインツールの使用においていくつか注意点があります。

注意 (1)

サインツールはリアルタイムでサインを出します。

そのため、サインが出たタイミングではロジックに従っているように見えても、その足が確定した後ではロジックとは違うように見える可能性があります。

例) リアルタイムではRSIが40を下から上に突き抜けたが、その時間足が確定した後に過去チャートを見てみると、確定したRSIは40未満だった、など。

また、メールを送った時は40を下から上に突き抜けたが、確認した時点ではすでにRSIが40未満に戻っていたという場合もあります。

注意 (2)

サインツールのエントリーチャンスは100%ではありません。

相場状況によってツールがエントリーチャンスとみなさない場合があります。

注意 (3)

自動で売買を行うソフトではないので、バックテストは出来ません。

注意 (4)

Windows XP SP3上でForex.com UK、FXCM、FXDD、ODL、121証券のメタトレーダーの動作確認を行っております。使用する証券会社メタトレーダーによって、誤差が出る可能性がございます。

注意 (5)

サインツールはエントリーチャンスをお知らせするものです。

新規注文、決済についてはご自身の判断で行っていただく必要がございます。

また、1分足のご利用に関しては、サインが出てからエントリーチャンスまでの時間的余裕が短い場合がございます。そのため5分足以上でのご利用を推奨しております。

注意 (6)

メール到着までタイムラグがある場合があります。

1分足で使用しますと、そのタイムラグの影響が大きくなります。

5分足以上での使用を推奨しております。

注意 (7)

相場の急激な変化により、予期せぬ動作をする恐れがあります。

サインツールの使用に関してご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

今後とも恋スキャ FX をよろしくお願いいたします。

▼恋スキャ FX お問い合わせ先

info@koisca-fx.com

Copyright (c) 2010 恋スキャ FX all rights reserved.

本マニュアル内の全ての情報は著作権により保護されています。

従って、本マニュアル内の文書の著作権者に無断での複製、改変、明示なき無断引用など、著作権法に触れる行為はこれを固く禁止します。

【投資に係るリスクおよび手数料について】

※当商品は、著者と同じような利益が出ることを保証するものではありません。

FX は価格変動リスクを伴うため、場合によっては損失を被る可能性があります。また、FX には取引業者の売買手数料がかかります。